

第1期（令和2年12月）

決 算 公 告

ハイリマレリジャパン株式会社

代表取締役社長 宮永 圭一郎

目 次

	頁
貸 借 対 照 表	1
個 別 注 記 表	
重要な会計方針に係る事項に関する注記	2

第 1 期

貸借対照表

(令和02年12月31日現在)

(百万円未満は、切り捨て表示)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	6,887	流動負債	6,139
現金及び預金	587	買掛金	3,497
受取手形	202	短期借入金	1,630
電子記録債権	554	未払金	161
売掛金	3,192	未払法人税等	26
製品	110	未払費用	800
部分品	473	前受金	1
仕掛品	122	預り金	23
貯蔵品	98	固定負債	4,926
前渡金	347	社債	4,084
前払費用	88	リース債務	1
短期貸付金	957	製品保証引当金	332
未収消費税	13	長期繰延税金負債	509
未収利息	1		
その他の未収入金	143		
固定資産	5,425	負債合計	11,066
有形固定資産	3,805	(純資産の部)	
建物	179	株主資本	300
構築物	25	資本金	300
機械装置	2,531	資本剰余金	1,474
車輜運搬具	18	その他資本剰余金	1,474
工具器具備品	765	利益剰余金	△527
リース資産	2	その他利益剰余金	△527
土地	285	繰越利益剰余金	△527
無形固定資産	855	純資産合計	1,247
ソフトウェア	41		
施設利用権	1		
営業権	813		
投資その他の資産	764	負債及び純資産合計	12,313
前払年金費用	385		
長期繰延税金資産	348		
その他投資	31		
資産合計	12,313		

個別注記表

1. 重要な会計方針に係わる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法 …… 投資有価証券に含まれる有価証券は、時価のないその他有価証券であり、移動平均法による原価法により評価を行っております。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

…………… 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。)

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 …………… 主に耐用年数を見積耐用年数、残存価額を
(リース資産を除く) …………… 実質的残存価額とする定額法を採用しております。

主な耐用年数	建 物	3年～50年
	機械・装置	12年
	工具・器具及び備品	2～8年

無形固定資産 …………… 定 額 法

リース資産 …………… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 …………… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、退職給付引当金を計上しております。

(4) 外貨建の資産及び負債の

本邦通貨への換算基準 …………… 外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(5) 消費税等の会計処理

…………… 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。